

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 豊洲フォレシア
ルネサス エレクトロニクス株式会社問合せ窓口 <https://www.renesas.com/jp/ja/support/contact/>

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-V85-A0039A/J	Rev.	第1版
題名	オンチップ・デバッグ使用上の注意		情報分類	技術情報	
適用製品	V850E2/Fx4 V850E2/Fx4-H V850E2/Fx4-G V850E2/Fx4-L	対象ロット等 全ロット	関連資料	ユーザーズ・マニュアル ハードウェア編 R01UH0013JJ0110 R01UH0318JJ0100 R01UH0291JJ0120	

上記適用製品のユーザーズ・マニュアルに記載の「オンチップ・デバッグ使用上の注意」

- 37.5 オンチップ・デバッグ使用上の注意 (Fx4)
- 38.5 オンチップ・デバッグ使用上の注意 (Fx4-H)
- 22.5 オンチップ・デバッグ使用上の注意 (Fx4-G, Fx4-L)

において、以下の注意事項を追記いたします。

上記適用製品のユーザーズ・マニュアルをご利用の際は、本資料を併せてご利用ください。

【追記内容】

追記前：

(1) デバッグに使用したデバイスの処置

製品量産時は、デバッグに使用したデバイスを使用しないでください。

デバッグ中にフラッシュ・メモリを書き換えるため、フラッシュ・メモリの書き換え回数を保証できません。

追記後：

(1) デバッグに使用したデバイスの処置

製品量産時は、デバッグに使用したデバイスを使用しないでください。

デバッグ中にフラッシュ・メモリを書き換えるため、フラッシュ・メモリの書き換え回数を保証できません。

(2) デバッグ・モード ($\overline{\text{DCUTRST}}$ 端子 = Hi) 時、セルフ・プログラミング (FLMD0 レベル = Hi) 中に

端子リセットが入力された場合、デバッグが中断されますので、FLMD0 レベル = Low の状態で、

再度端子リセットを入力してください。

(3) マイコン電源投入後は、 $\overline{\text{DCUTRST}}$ 端子 = Low 状態で $\overline{\text{RESET}}$ 端子 = Hi に設定してください。

内部 Nexus 機能が未初期化状態で、 $\overline{\text{DCUTRST}}$ 端子 = Hi のまま $\overline{\text{RESET}}$ 端子が Low → Hi になると、内部信号が不定のためリセットが解除されず CPU が動作しません。

(4) リセット解除し、 $\overline{\text{DCUTRDY}}$ 端子 = Hi → Low 遷移後、DCUTMS 端子 = Hi かつ $\overline{\text{DCUTRST}}$ 端子 = Low

状態で DCUTCK 端子に 10 クロック以上入力してから $\overline{\text{DCUTRST}}$ 端子 = Hi に設定してください。

(5) 一度 $\overline{\text{DCUTRST}}$ 端子 = Hi に設定した後は、 $\overline{\text{DCUTRST}}$ 端子 = Hi に入力し続けてください。

(一度 $\overline{\text{DCUTRST}}$ 端子 = Hi に設定したら Low に変更しないでください)。

(6) 以下のいずれかの条件でオンチップ・デバッグ・モードを終了した場合、動作は不定となります。

オンチップ・デバッグ・モードの終了後、 $\overline{\text{RESET}}$ 端子 = Low, $\overline{\text{DCUTRST}}$ 端子 = Low に設定し Nexus のスタートアップ・シーケンスを実行してください。

- 電源 OFF
- $\overline{\text{DCUTRST}}$ 端子 = Low
- オンチップ・デバッグ ID コードの不一致
- FLMD0 端子 = Hi かつ $\overline{\text{RESET}}$ 端子 = Low

以上